



家慣れどう 外慣れ！（やーなれどう すとうなれ）

校長 久田 武明

この言葉は、郷土の先人に学ぶ「島口教訓カレンダー（1日の教訓）」（作成：奄美市教育委員会）に記されているものです。意味は、「家庭における子どものしつけ、生活習慣はよかれあしかれ外に出てもそのまま表れるものである。あいさつ、言葉づかい、整理整頓等、親の責任で正しくきちんとしつけなくてはならない。」とあります。

子どもたちが健やかに成長するためには基本的な生活習慣がとても大切です。早寝・早起きや朝ご飯、食事のマナー、あいさつ、整理整頓、手洗い・うがい等は、一朝一夕に身に付くものではありません。毎日の積み重ねによって育まれます。その基本的な土台となるのが、家庭における日々の生活です。私たち大人がよい模範を示し、安心できる雰囲気の中で経験を積み重ねることによって、子どもたちの生活習慣は確かなものになっていきます。学びの土台や学校生活を支えるのは、家庭における習慣づくりです。2学期も家庭と学校が連携を深めながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思ひます。



2学期スタート、全校児童へ3つのお願い！

44日間の長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休み期間、水の事故や交通事故がなく、職員一同ほっとしているところです。始業式では、全校児童に3つのキーワードで以下の話（要約）をしました。

1つ目は、「続ける」を大事にしてほしいということです。「毎日漢字練習を50字書く」や「毎日かけ算九九を寝る前に唱える」、「苦手なわり算の筆算を克服するため、毎日5問解く」、「2日に1回縄跳び運動を5分間する」など、無理なく続けられることを一つ決めて、取り組んでください。毎日のこの小さな積み重ねが大きな成果となり、自信につながります。

2つ目は、「仲間」を大切にしてほしいということです。クラスに多くの仲間がいることに感謝し、身の周りに「小さな平和」をたくさん作ってください。「小さな平和」とは、「困っている仲間を助けたり、優しい言葉をかけたりする」温かい言動のことです。

3つ目は、「寝る・食べる」の日常の生活習慣を大事にしてほしいということです。しっかり寝ると、目覚めがよく、脳がすっきりし、授業への集中力がアップします。また、いらいらがなく、心が落ち着きます。小学生の睡眠時間の理想は、9時間から10時間です。また、朝食をしっかりとることで、頭が働く準備が整い、午前中の運動や学習に必要なエネルギーがしっかり蓄えられます。運動会の練習も始まるため、朝食はしっかりとしましょう。

御家庭におかれましても、3つのことについてお話をしていただき、お子さんの背中を後押ししたり、環境づくりに努めたりしていただけますとより効果が上がります。

2学期は、「実りの学期」です。子どもたちは、学校行事をとおして大きく成長します。1人1人が明確な目標をもち、仲間と共に力を合わせながら充実した2学期を送れるよう、職員一同全力で支援していきます。

ありがとうございました

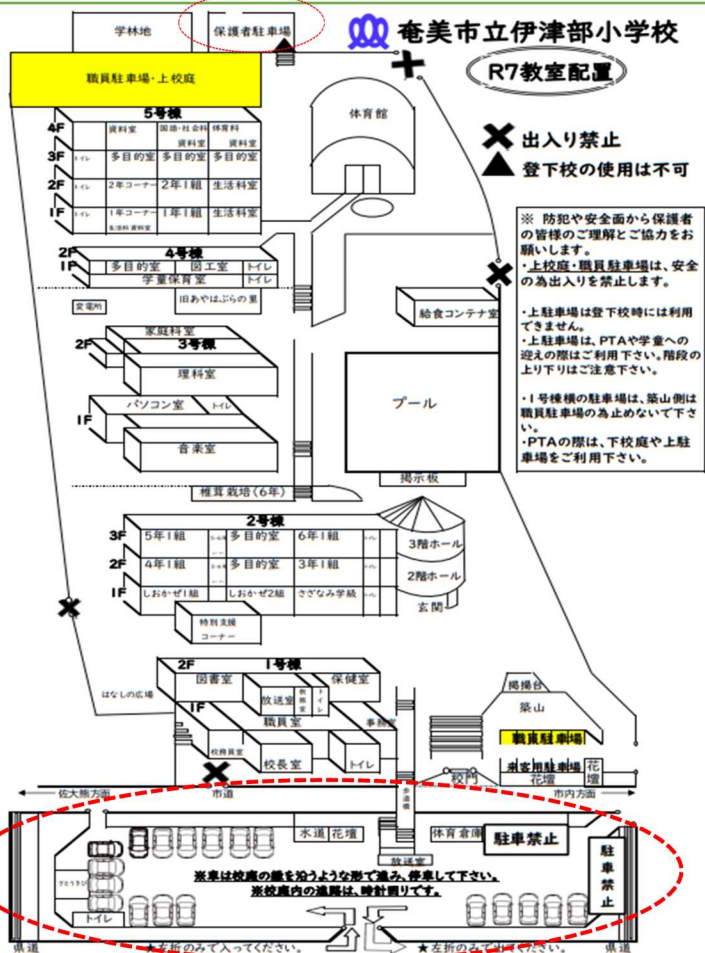


運動会前に村上建設様が校庭の整地作業を行ってくださいました。車の轍ができ、雨で水たまりができ、水はけの悪い校庭を平らに、広がっていた芝生も除去していただきました。運動会に向けてがんばります。暑い中、ありがとうございました。



さざ波バンドの活躍に注目!

8月最後の土曜日、伊津部夏祭りでにざ波バンドが出演しました。雨のため、急遽チヂンを袋に入れて演奏しました。子供たちの演奏はいかがだったでしょうか。運動会では、さざ波バンドがオープニングを飾ります。楽しみにして下さい。



来校の際のお願い

学級PTAや安心安全メールでもお願いしていますが、不審者対策や安全面から学校への出入りを禁止している入口があります。

特に、上校庭入口は、職員駐車場の出入り口となっていますので、登下校や送迎での出入りは御遠慮下さい。また、1号棟横の駐車場は、築山側は職員駐車場です。県道側をご利用ください。

下校庭に関しては、グラウンドを整備していただきましたので、車の乗り入れにはご理解とご協力をいただき、できるだけ外を移動し、所定の場所へ駐車ください。

子供たちの学習環境整備へのご協力をよろしくお願いします。

少年団等、伊津部小学校を利用する方にもお知らせ下さい。

